

取組の現状について

【1】 FCバス研究会

【2】 FC船研究会

【3】 水素ショーケース推進事業

【4】 社会受容性の向上

【1】FCバス研究会

今年度の取組 (活動の方向性)

- 万博を見据え、FCバス導入への機運醸成を図るため、大阪府・大阪市・堺市が連携してFCバス試乗会を実施
- FCバスの府内導入に向け、先行導入している東京都等の情報を収集し、本研究会において共有するとともに、導入への課題解決等に向けた協議を実施

FCバス試乗会概要

万博を見据え、FCバスの府内への導入の機運醸成を図るとともに、水素・燃料電池に係る啓発を広く実施するため、大阪府、大阪市及び堺市が連携し、トヨタ自動車(株)からFCバス「SORA」を借受け、大阪市内及び堺市内でFCバス体験試乗会を実施

■貸与期間：令和元年9月6日（金）～9月15日（日） ※運行管理は南海バス(株)に委託

■府民向け試乗会の内容：

- ・大阪府、市 ⇒ 大阪市の水素啓発事業との同時開催とし、水素ステーションの見学と合わせた大阪市内を巡る試乗会
- ・堺市 ⇒ 堺市内の旧市街地や百舌鳥古墳群などを巡る試乗会

※上記府民向け試乗会の他、府内の消防・警察職員やH₂Osakaビジョン推進会議構成団体を対象とした試乗会を実施

実施内容	6 (金)	7 (土)	8 (日)	9 (月)	10 (火)	11 (水)	12 (木)	13 (金)	14 (土)	15 (日)
バス体験試乗会		堺市 (市民)			大阪府 (消防・警察)	大阪府 (H ₂ Osaka)			大阪府 (府民)	

【2】FC船研究会

今年度の取組 (活動の方向性)

- FC船の開発・事業化に向けて積極的に取り組んでいる自治体や造船メーカー、FC船導入に関心がある事業者等との意見交換を実施
- 先進的に取り組んでいる海外のFC船開発状況等の最新情報を収集
- 万博でのFC船導入を見据え、上記の取り組みについて本研究会で情報共有するとともに、課題の抽出や解決策の検討を実施

取組み概要

- FC船開発に関心のある造船メーカーや、関西の他の自治体におけるFC船の取り組みについてヒアリング及び意見交換を実施

国の動向

- 船舶における水素利活用ロードマップの策定に向け調査中（燃料電池船技術評価SF事業：H30～R2）
- 先進船舶導入等計画認定制度における先進船舶の範囲拡大
⇒ 海上運送法施行規則に規定する先進船舶の対象範囲及び先進船舶の導入等の促進に関する基本方針が改正され、従来の①Iot活用船、②代替燃料船に、③先進低環境負荷船が追加された。
※国交大臣の認定を得ることで企業としてのPR効果大

府内での取組み事例

- 水素駆動推進船の開発・実証（大阪市立大学、(株)カレントダイナミクス）
 - ・燃料電池車を発電機として使用することによって航行する船舶
(燃料補給の際は、燃料電池車が陸上の水素STまで自走することを想定)
 - ・時速8kmで13時間、時速4kmで93時間の航行が可能と試算
 - ・実証クルージング：令和元年8月1日（木）、場所：八軒屋浜 船着場（天満橋）



<出典：大阪市立大学HP>

【3】水素ショーカー入推進事業

目的（事業方針） ○ショーカー機能の維持・発展を図るため、関西国際空港での実証により開発された、大阪モデルFCフォークリフトの導入支援を実施

概要

■府内での導入状況

- ・これまで関西国際空港内で稼働していたFCFL（2.5t型）8台は、H30年9月に台風21号の影響により浸水し、修理不可のため廃棄処分
- ・H31年2月にFCFL（2.5t型）が関西国際空港内に7台導入
うち2台分については、補助金を活用（2,000千円×2台）



<産業車両用水素供給施設（関空1期島）>

■小型FCFLの開発・実証状況

- ・今年4月から、関西国際空港内で小型（1.8t型）FCFLの実証運用を実施
- ・実証結果を踏まえ、今秋に発売予定



<1.8t型FCFL>

■水素利活用機器導入促進事業（令和元年度）

- ・概要：FCFL導入に要する経費の一部を補助
- ・予算：4,000千円
※補助上限額：2,000千円／台（エンジン車との差額の1/4）
- ・要件：①FCFLを大阪府内に導入する者又は同者にリースする者
②環境省補助を受けた者
③中小企業者 等

【4】 社会受容性の向上 環境イベントにおける啓発

目的

将来的な水素社会の実現に向けた社会受容性の向上のため、トヨタ自動車と連携し、本市関連イベントにおいて、一般市民を対象とした啓発イベントを実施

概要

大阪市・八尾市・松原市環境施設組合主催のごみ処理施設開放イベント「東淀工場オープンデー」において、FCVの展示、給電デモ、ミニ水素カーを使った実験教室を実施

- ◆ 実施日程 令和元年8月24日（土） 10：00～16：00
- ◆ 対象 どなたでも（小学生以下は保護者同伴要）
- ◆ 内容 ①FCVの展示
②FCVの給電によるミスト扇風機の稼働
③水素ミニカー実験教室
- ◆ 主催 大阪市・八尾市・松原市環境施設組合、大阪市
- ◆ 協力 大阪府、大阪トヨペット(株)、大阪トヨタ自動車(株)、(株)デルフィス



オープンデーの様子

FCV展示・給電デモ



水素ミニカー実験教室



今年度も大阪市主催のECO緑日（11/3）にて同様の出展を計画中!!

【4】 社会受容性の向上 大阪市内でのFCバス体験イベント実施

目的

将来的な水素社会の実現と府内へのFCバス導入に向けて、大阪市内において、親子連れを対象とした環境学習講座として水素ミニ教室及びFCバスの体験試乗イベントを実施。水素の性質等について理解を深めていただくとともに、環境性に優れた最新のFCバスの性能を体感していただく。

概要

大阪科学技術館と共催で、水素ミニ教室&FCバスの体験試乗イベントを実施

- ◆ 実施日程 令和元年9月14日（土）
（午前の部）10：00～12：15
（午後の部）14：00～16：15
- ◆ 対象 府内在住又は在勤の方（小学生以下は保護者同伴要）
- ◆ 内容 水素ミニ教室⇒バス試乗（往路）⇒水素ST見学⇒バス試乗（復路）
- ◆ 定員 各エリア40名（応募者多数につき抽選）
- ◆ 主催 大阪府・大阪市
- ◆ 共催 大阪科学技術館
- ◆ 協力 トヨタ自動車株式会社、岩谷産業株式会社



大阪科学技術館

水素ミニ教室



バス試乗



燃料電池バス「SORA」
（トヨタ自動車）

施設見学



イワタニ水素ステーション
大阪森之宮

昨年度に引き続き、FCVを実際に運転できる試乗体験会も計画中!!